

※候補者調書は読みやすい文字の大きさを作成をお願いいたします。
 ※1ページ目及び2ページ目については、該当する記入事項がない場合には「なし」と記入し、空欄のままにしないでください。

所属機関名		科研費 機関番号	
部局・専攻等（記入例：○ ○学部(○○研究科)△△専 攻)		職名	
研究者番号(e-Rad)			
(フリガナ(全角))			
氏名			
就任可能な研究 員区分を選んで ください。		性別 (該当する方 を選んでくださ い)	
1 主任研究員 2 専門研究員 3 主任研究員及び専門研究員		1 男 2 女	
R4年4月1日時の年齢	生年月日(西暦)		
歳	年	月	日
E-mail アドレス			
ウェブサイトアドレス(ありま したら御記入ください。)			
専門分野(資料7を参照し て、最も専門に近い <u>小区分 番号及び小区分名</u> を1つ選 び、記入してください。)	専門の小区分番号	専門の小区分名	
上記以外の対応可能分野 (資料7を参照して、該当の <u>小区分番号及び小区分名</u> を記入してください。)			
専門分野に関する備考(区 分のレベルでは表現できな いなどの場合に適宜、記入し てください。キーワード等も 結構です。)			
重要論文・著書(5編以内)			

※★「候補者番号」は日本学術振興会学術システム研究センター使用欄ですので記入しないでください。

★候補者番号

<p>科学研究費助成事業、その他競争的資金の取得状況 (研究代表者に限ります。科学研究費助成事業を含む5つ以内。) (記入例: H30基盤A等)</p>	
<p>科学研究費助成事業、その他競争的資金での審査委員歴 (就任期間も記入してください。)</p>	
<p>審議会等委員、日本学術会議会員・連携会員、文部科学省学術調査官等、学内委員、学会委員等の活動歴 (就任期間も記入してください。)</p>	
<p>主な学術賞の受賞歴</p>	
<p>その他特記すべき事項 (国際的な活動等、重要な活動実績)</p>	
<p>所属機関長の推薦理由</p>	

※★「候補者番号」は日本学術振興会学術システム研究センター使用欄ですので記入しないでください。

★候補者番号	
--------	--

研究員候補者経歴書

氏名			
学 歴	学校名・学部・研究科等	修学期間	卒・修・中退
学 位			
略 歴	年 月 日	略 歴 事 項	

- ※ ① 経歴書は読みやすい文字の大きさと作成をおねがいたします。
- ② 学歴については大学より記載してください。
- ③ 学位欄には取得年月日も記載してください。
- ④ 略歴事項については、職歴の異動事項を記載してください。

記載例 : H. 13. 4. 1 ○○大学●●学部助手
 H. 19. 7. 1 △△大学●●学部助教授
 H. 24. 4. 1 △△大学▲▲研究科教授

※★「候補者番号」は日本学術振興会学術システム研究センター使用欄ですので記入しないでください。

★候補者番号
